

コメント

1.インフルエンザ

定点当り10.6人と3週続けて減少しています。しかし、依然として注意報レベル(定点当り10人)を超えており、注意が必要です。安芸区、佐伯区、東区、西区、安佐北区で注意報レベルを超えています。

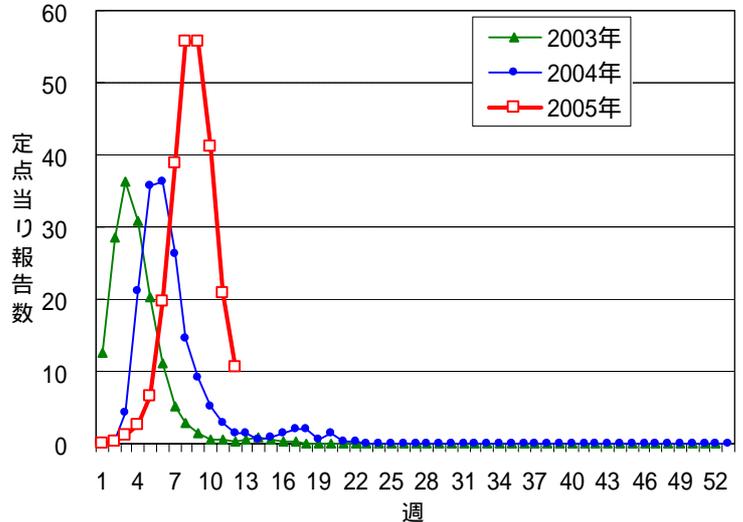
2.感染性胃腸炎

定点当り9.26人とほぼ横ばいとなっています。安佐北区16.0人、安芸区15.0人、中区13.0人、佐伯区12.3人、東区11.0人となっています。

3.流行性耳下腺炎

定点当り2.22人と増加しています。中区では5.3人と特に多く、安佐北区4.0人、安芸区3.0人となっています。

インフルエンザ



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 5年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 5年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	382	10.61	1.60	↘	麻疹(注3)	-	-	0.03	
咽頭結膜熱	-	-	0.09		流行性耳下腺炎	51	2.22	0.98	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	0.91	1.10	↘	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	213	9.26	11.65	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	26	1.13	2.25	↘	流行性角結膜炎	6	0.75	1.33	
手足口病	7	0.30	0.14		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	3	0.13	0.26		無菌性髄膜炎	3	0.43	-	
突発性発疹	13	0.57	0.82		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.06	
百日咳	2	0.09	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	0.03	
風疹	-	-	0.02		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	1	0.04	0.09						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 36 (小児科定点含む)  
 小児科定点数 23  
 眼科定点数 8  
 性感染症定点数 9  
 基幹定点数 7

(注1)過去5年間の同時期平均(定点当り)  
 (注2)高病原性鳥インフルエンザを除く  
 (注3)成人麻疹を除く  
 (注4)オウム病を除く

1類 ~ 5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
4	A型肝炎	1	4	男性(50歳代)

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

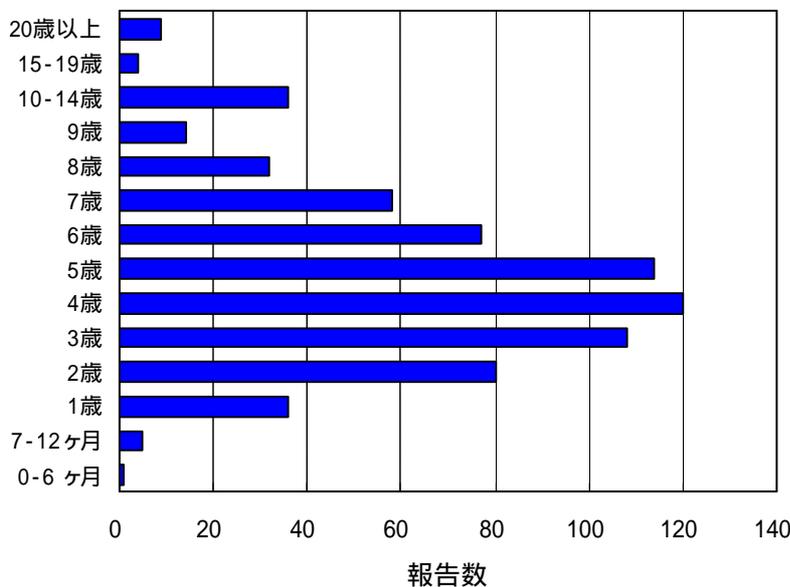
報告数	広島市	第8週	第9週	第10週	第11週	第12週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(注3)	成人麻しん	
																												2,066
定点 当り	広島市	第8週	2,061	5	27	272	36	4	6	9	-	-	1	3	-	1	3	-	34	-	3	-	3	-	1	-	-	
		第9週	1,524	2	21	257	31	6	4	13	-	-	1	3	-	-	1	3	-	48	-	1	-	3	-	-		
		第10週	746	2	36	223	32	7	8	10	2	-	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	6	1	-	1	-	
		第11週	382	-	21	213	26	7	3	13	2	-	-	1	-	-	-	-	-	51	-	-	6	-	3	-	-	
		第12週	55.84	0.33	1.21	9.42	1.00	0.17	0.13	0.46	-	0.04	0.13	-	1.54	0.21	-	1.13	-	1.42	-	0.38	-	0.29	0.14	0.14	-	-
		第9週	55.70	0.21	1.13	11.33	1.50	0.17	0.25	0.38	-	-	0.04	-	1.42	-	-	0.38	-	1.42	-	0.38	-	0.29	0.14	0.14	-	-
	全国	第10週	41.19	0.08	0.88	10.71	1.29	0.25	0.17	0.54	-	0.04	0.13	-	2.00	-	0.13	0.38	-	2.00	-	0.13	0.38	-	0.43	-	-	
		第11週	20.72	0.09	1.57	9.70	1.39	0.30	0.35	0.43	0.09	-	-	-	1.35	-	-	0.75	0.14	1.35	-	-	0.75	0.14	0.14	-	-	
		第12週	10.61	-	0.91	9.26	1.13	0.30	0.13	0.57	0.09	-	0.04	-	2.22	-	-	0.75	-	2.22	-	-	0.75	-	0.43	-	-	
		第10週	44.04	0.14	1.38	6.68	1.75	0.15	0.21	0.53	-	0.01	0.04	-	0.99	-	0.02	0.69	0.01	0.99	-	0.02	0.69	0.01	0.02	0.26	0.02	
		第11週	30.64	0.13	1.33	6.56	1.61	0.15	0.21	0.53	-	0.01	0.05	-	0.96	-	0.02	0.64	0.01	0.96	-	0.02	0.64	0.01	0.02	0.24	0.01	

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	2	男	2005/01/25	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
咽頭結膜熱	4	女	2005/02/20	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
感染性胃腸炎	10	女	2005/02/20	糞便	ロタウイルス (A群)
感染性胃腸炎	1	男	2005/03/02	糞便	ロタウイルス (A群)

## 【参考】広島市における流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ) の年齢階層別報告数 (2004年)



流行性耳下腺炎の年齢階層別報告数は、4歳児を中心とした幼児の占める割合が多く、広島市では、3～5歳の患者が全体のほぼ半数を占めています。

基本的には軽症で、1～2週間で軽快しますが、合併症として無菌性髄膜炎を起こす場合があるほか、思春期以降にかかった場合、男性では睾丸炎、女性では卵巣炎を併発することがあります。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail [eiken@city.hiroshima.jp](mailto:eiken@city.hiroshima.jp)

2005年第12週 (3月21日～3月27日)